『62市町村の全委員とともに』

あけましておめでとうございます。

埼玉県民生委員・児童委員、主任児童委員の皆さま、ご健勝にて輝かしい令和6年を迎えられ心よりお慶び申し上げます。

昨年は委員の皆さま方には、県民児協の発展のため、多大なご尽力をいただき誠にありがとうございました。

元日に発生した「令和6年能登半島地震」でお亡くなりになられた方々とご遺族の皆様に心からお悔やみ申し上げるとともに、被災者の皆様にお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

昨年の県大会は、4年ぶりに埼玉会館において約1,000人の委員の方の参集を得て、盛大に開催することができました。

本年の県民児協は、県大会で決定された5つの柱を基に、昨年同様4部会に所属する62市町村民児協会長・主任児童委員が一丸となって活動を推進してまいります。

研修部会は、新任委員をはじめ全ての委員に可能な限り対面での研修を実施し、スキルアップを図ります。

地区民児協支援部会は、全国でも問題となっている民生委員・児童委員、主任児童委員の欠員状況について考察し、改善に向けて取り組み、県に対しての要望書の提出も視野に考えております。

広報部会は、全民生委員・児童委員、主任児童委員に必要な活動の情報を提供するとともに、県民児協の情報を全国に発信していきます。

主任児童委員部会は、こどもの権利を守るため、正しく理解し、こどもだけでなく保護者にも寄り添いながら、関係機関と連携し、見守り・相談にも取り組んでまいります。

令和6年1月に主任児童委員制度が創設されてから30周年を迎えています。今年の埼玉県民生委員・児童委員大会も50回記念大会となります。県民児協の歴史をつづる記念誌の発行にも取り組みます。ご期待ください。

誰もが安心して、住み慣れた場所で、生き生きと暮らせる地域づくりを、62市町村の全委員とともに推進していく所存です。

結びに本年も市町村民児協には益々のご繁栄と、皆さまのご活躍とご健勝を心よりご祈念申し上げあいさつといたします。